

## 金沢・ひがし茶屋街から花街文化を考える

### 開催概要

本事業は現代金沢花街研究会が主催、(財)日本交通公社が共催として実施したものである。現代金沢花街研究会は金沢市「ひがし茶屋街」を主要な舞台に、現代都市の中での花街のあり方等について自由に議論、検討する会であり、(財)日本交通公社からは中野研究員が参加した。

本シンポジウムは研究会活動の一環として開催されたものであり、花街のまち並みや伝統文化をハード・ソフトの両面から継承し、新しい都市文化を発信するためには何を実践していくべきか等について討論がなされた。また食談、花街散策などを通して参加者同士の積極的な意見交換、交流が行われた。

担当者： 麦屋弥生 中野文彦 石山千代

日 時： 03年8月22日～23日

場 所： 石川県金沢市東山 ひがし茶屋街（シンポジウム会場 西源寺）

主 催： 現代金沢花街研究会

共 催： (財)日本交通公社

### プログラム

8月22日

第1部（会場：西源寺）

15:10～16:10 基調鼎談：「江戸の花街まちづくり」

神楽坂 NPO法人粋なまちづくり倶楽部 理事長 寺田弘氏

浅草 助六の宿貞千代 館主 望月友彦氏

司会： (財)日本交通公社 地域調査室長 麦屋弥生

16:20～18:20 花街談義：「金沢・ひがし茶屋街から花街文化観光を考える」

パネリスト： 東京大学大学院 黒田乃生氏

神楽坂 NPO法人粋なまちづくり倶楽部 理事長 寺田弘氏

浅草 助六の宿貞千代 館主 望月友彦氏

現代金沢花街研究会 出島二郎氏

コーディネーター： 麦屋弥生

第2部

19:00～21:00 ひがしの夜を散策・食談

8月23日

9:00～13:00 花街散策 ～ひがし茶屋街の建築・文学・技～

(福嶋三絃店・蛸屋(町屋の再生)・主計町(町名復活)・泉鏡花生家周辺)

昼食・歓送会

### 参加者概要

参加者数41名(募集定員30名)

(内訳) 金沢市15名、その他石川県内9名、東京神楽坂4名、その他東京2名、

愛知県足助町4名、新潟県糸魚川市4名、滋賀県長浜市、水戸市、京都市より各1名